

景観まち歩き のススメ

いつものまちを改めてみつめてみることは、最初はちょっと難しいかもしれませんが、ほんの少し客観的な見方ができると、それまで気が付かなかったまちの豊かな表情に出会うことができます。

達人に聞きました!

1

まちには、建物の大きさや色、空地の広さ、みどりの植え方などにルールがあります。出会った魅力あるまちや風景のどこが違うのか、どんなルールがあり良いのかなと考えて歩くとより深くまちが見え、楽しくなります。

1 景観まち歩きのコツ

2 あると便利なグッズ



久間 常生さん

東京建築士会練馬支部
景観部会



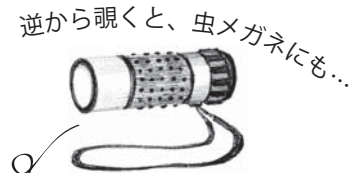
松岡 直子さん

自然環境ねりまくらぶ
※ 市民が自然に親しみ生態系と市民との豊かな関係をつくっていく活動をしています。

気に入った景色に出会ったら、時間帯や季節を変えてお出掛けを!

1

見知らぬ地域でも、笑顔でアイコンタクト。一期一会を楽しんで!

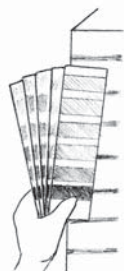


2

- 単眼鏡
- 植物図鑑・名刺…人とのつながりづくり
- 新聞紙…座る時や防寒に便利

- まちのルールのガイド
- 色票 (色カード)[※]と巻尺

2



いいなと思った色や寸法を確認できます。

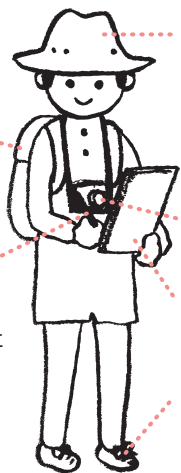
※ 色票とは、色を調べることのできる色見本のことです。

ほかにも…

- 雨具
- ちょっとしたおやつとお茶
- 腕時計、保険証
- 携帯電話、おさいふ など

景観ウォッチャー スタイル図鑑

両手のあくリュックや肩がけバッグ



帽子
雨よけにも日よけにも

カメラ

4色ボールペン
お気に入りの場所や気になったことを、地図にメモしよう!

ルートマップ

疲れにくく歩きやすい靴

! マナーを守って安全に

- ① 車に気を付けながら、安全な場所を歩きましょう。
- ② 個人の敷地内には、立ち入らないようにしましょう。
- ③ 写真を撮影するときは、住宅の中にもカメラを向けないように配慮しましょう。

2

- 古地図



平田 英二さん

(通称 やとじい)
文化財保護推進員
石神井公園ふるさと文化館 区民学芸員

1

ニンゲンは目に見えるものだけでなく「見えないもの」を見ることができます。古地図を片手に歩いて、目に見えている景観に秘められた地形や歴史などを思い描くと景観に奥行きができ、まちの違った表情が見えてきます。